

社会学Ⅱ

科目ナンバリング SOC-102
【Ⅳ】 選択 2単位

山下 雅之

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、世界に共通する文化現象であるマンガを通して、それぞれの社会の違いと互いの共通点を探る。特に20世紀以降のグローバルな社会変化の中で、マンガがそれぞれの国や地域において果たしてきた役割を考えながら、その社会的な意味を理解する。

2. 授業の到達目標

20世紀におけるマンガの変遷と、その背後にある社会の変化を通して、文化的な表象の果たす役割について理解し、同時に各地域におけるマンガの特徴から、その文化的特殊性を理解する。

3. 成績評価の方法および基準

中間レポート20%と期末試験70%及び授業への積極的な参加10%を基準として評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

山下雅之 フランスのマンガ 論創社

5. 準備学修の内容

授業内容に関連する資料の自主的な学習

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 マンガのルーツとしてのアメリカ
- 【第2回】 アウトコールドによるイエローキッドとバスター・ブラウン
- 【第3回】 ドイツやハンガリーからの移民たちとマンガ
- 【第4回】 リトルニモのスランパーランド
- 【第5回】 おやじ教育とブロンディーのアメリカ
- 【第6回】 パロウズの描くジャングルの世界
- 【第7回】 SFマンガの成功:フラッシュ・ゴードンと魅力あふれるデール
- 【第8回】 シカゴのギャングたちと刑事の活躍
- 【第9回】 超人の登場:スーパーマンからキャプテンアメリカへ
- 【第10回】 戦争とマンガ
- 【第11回】 ディズニーアニメの世界とディズニーランド
- 【第12回】 マンガは子供によくないという説
- 【第13回】 フランスでの新たなマンガ世代
- 【第14回】 アステリクスとオベリクス
- 【第15回】 現代のバンデシネ